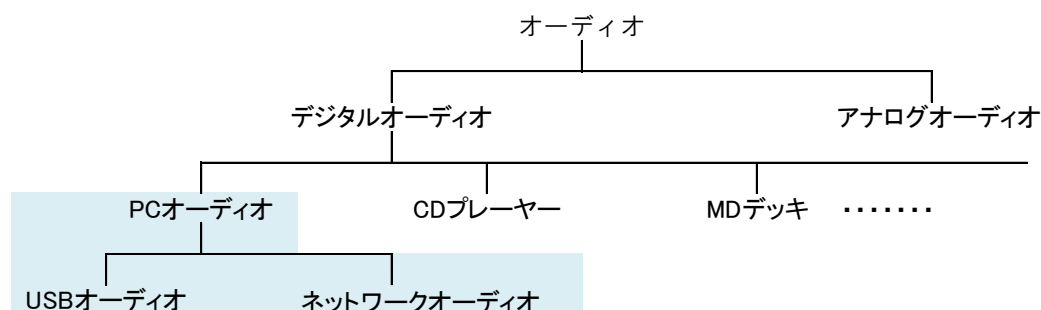


## 音のサロン委員会「PC オーディオ WG」活動報告

株式会社クリプトン オーディオ事業部  
庄子 清美

平成 23 年度 PC オーディオワーキンググループがまず取り組んだのは、呼称（名称）の統一を図ることでした。装置や聴き方によって「パソコン（PC）オーディオ」、「ストリーミングオーディオ」、「ネットワークオーディオ」、「USB オーディオ」のなど統一感のない言葉があふれています。まず、パソコンを利用するシステムの総称を「PC オーディオ」とし、その中の種類として、「USB オーディオ」、「ネットワークオーディオ」と定義しました。



USB オーディオとは、パソコン本体を音楽再生プレーヤーとして活用し、本体の USB 端子から出力されたデジタル音楽データを DAC (D/A コンバーター) でアナログ音楽信号に変換してオーディオシステムで再生する方法です。

ネットワークオーディオとは、PC ネットワーク上で NAS (ネットワーク接続ストレージ) に音楽信号を保存し、ネットワークプレーヤーでデジタル音楽データをアナログ音楽信号に変換してオーディオシステムで再生する方法です。

ここで重要なことは、デジタル音楽データはすべて DRM フリー (DRM: Digital Rights Management、デジタル著作権管理) であることです。クリプトンは国内に先駆けて、DRM フリーでハイレゾ音楽を配信しました。DRM フリーでないと、再生ソフトやパソコンが限定される、データの共有化などができないなど、PC オーディオを十分に活用できなくなってしまいます。

PC オーディオワーキンググループは、オーディオユーザーのすそ野を広げるとともに既存ユーザーの PC オーディオの理解を深めて普及させるため、ハイレゾ音源の良さを体感していただくとう「PC オーディオ講座入門編」を平成 24 年度 4 回開催しました。

日付	平成24年3月17日	平成24年6月16日	平成24年8月25日	平成24年10月8日
題名	第一回 PCオーディオ講座	第二回 PCオーディオ講座	第三回 PCオーディオ講座	第18回真空管オーディオ フェア内 「最新PCオーディオ事情」
参加人数	33人(2回開催)	37人(2回開催)	13人(1回開催)	
講師	クリプトン	オンキヨー	フォステックス	ラックスマン クリプトン

平成 24 年度の講座は、共同通信社にご協力をいただき、ムック本「はじめての PC オーディオ」をテキストにを使って、第 1 回～第 3 回までは、パソコンを Windows7 に限定し、foobar2000 のインストールからハイレゾ音源を聴くところまでを実際に行いました。

参加人数は第 4 回を含め、多くの方々にご参加いただきました。



第 1 回～第 3 回は

1. PC オーディオとは
2. PC オーディオを始めるために必要な機材
3. パソコンに音源を取り込む
4. パソコンで再生するには (パソコンソフトの使い方)
5. より良い音で聴くには
6. 比較再生 (高音質音源との比較試聴)

の内容で講座を開催しました。

この講座を受講された方が、PC オーディオで CD リッピングからハイレゾ音源の再生やハイレゾ音源のダウンロードなどができるようになることが目標で、PC オーディオに取り組むきっかけになればと思います。



第一回 PC オーディオ講座の様子

平成 24 年度受講者のアンケート (第 1 回～第 3 回の集計)

	難しい	普通	簡単	
PCオーディオ入門講座の内容は	9%	53%	38%	
foobar 2000のインストールは	11%	52%	37%	
高音質配信のダウンロードは	9%	55%	36%	
今後PCオーディオを利用したいか	利用中	すぐに利用	いずれ利用	
	17%	58%	25%	
現在利用しているパソコンのOSは	Windows 74%			
	7	Vista	XP	2K
	48%	8%	25%	1%
	Mas OS 23%			
	10.8	10.7	10.6	10.5
0%	10%	6%	3%	

その他の要望事項として、Mac の利用、DSD の講座、NAS やネットワークオーディオについてなど色々な意見が寄せられました。

第4回は、第18回真空管オーディオフェア内で「最新のPCオーディオ事情」のテーマで実施しました。参加者約80名とPCオーディオに興味のある方に多数ご参加いただきました。挙手によるアンケートではPCオーディオを実践している方は約半数で、今までの講座より経験者が多数いらっしゃいました。講座の内容は、再生ソフトによる音の違いや、(Windows Media Player と foobar2000 の比較) foobar2000 の色々なプラグインの使用法例など。同じ音源でアナログレコード、CD、PCオーディオ(192kHz・24bit)の比較試聴を行いました。



「最新のPCオーディオ事情」の様子

どの音源が一番良い音かという質問では、CD1名、アナログ、PCオーディオともに半数、という結果になりました。

平成25年度は、昨年要望が多かったDSDフォーマット音源やネットワークオーディオについても実施しています。

日付	平成25年1月26日	平成25年4月20日	平成25年7月27日	平成25年10月14日
題名	第一回 PCオーディオ講座	第二回 PCオーディオ講座	第三回 PCオーディオ講座 ～ネットワーク・オーディオ編～	第19回真空管オーディオ フェア内 「最新PCオーディオ事情」
参加人数	28人(2回開催)	38人(2回開催)	39人(2回開催)	
講師	ティアック	フォステックス	株式会社バッファロー	株式会社バッファロー

第1回、第2回はDSDフォーマットの信号が扱えるD/Aコンバーターを製造販売しているメーカーがUSBオーディオについて講師を勤めました。第3回はネットワーク機器、NASなどを製造販売している株式会社バッファロー様を講師に招き、電源の入れ方、ネットワークの接続、ルーターやNASの設定、携帯端末での操作などを行いました。

平成25年度受講者のアンケート(第1回～第2回の集計)

	難しい	普通	簡単	
PCオーディオ入門講座の内容は	14%	55%	32%	
高音質配信のダウンロードは	21%	45%	33%	
今後PCオーディオを利用したいか	利用中	すぐに利用	いずれ利用	
	3%	48%	44%	
オーディオ用PCを購入したいか	持っている	すぐに購入	いずれ購入	しない
	3%	13%	51%	18%
現在利用しているパソコンのOSは	Windows 74%			
	8	7	Vista	XP
	3%	43%	19%	9%
	Mac OS 23%			
	10.8	10.7	10.6	10.5
6%	11%	3%	3%	

アンケートの結果から、昨年度と比較すると多少難しいと感じる方が増えてきています。

昨年度は初級講座としていしましたので、プレーヤーソフトのインストールや基本設定から行いましたが、今年度はパソコンの設定はある程度できるものとし、CD リッピング、PCM 音源、DSD 音源などの音源の説明比較試聴を行いました。

### 第3回 PC オーディオ講座 ネットワークオーディオ編アンケート

	難しい	普通	簡単	
PCオーディオ入門講座の内容は	8%	46%	38%	
オーディオ用ネットワークは作れそうか	13%	31%	51%	
ネットワークオーディオを利用したいか	利用中	すぐに利用	いずれ利用	
	8%	44%	49%	
	持っている	すぐに購入	いずれ購入	しない
ネットワークオーディオプレーヤーを導入したいか	15%	26%	59%	0%
オーディオ用NASを導入したいか	10%	26%	64%	0%
現在利用しているパソコンのOSは	Windows 74%			
	8	7	Vista	XP
	16%	43%	9%	13%
	Mas OS 23%			
	10.8	10.7	10.6	10.5
	7%	5%	1%	5%

ネットワークオーディオに関してはほとんどの受講者が導入を前向きに検討しているようです。OSについては、Win8やMacOS10.8など最新OSを導入している受講者が増えてきています。MacOSの構成比は、国内統計では7~8%ですが、PCオーディオ講座受講者では18%を上まわっています。

講座を受講していただいたオーディオ協会会員の皆様、JASジャーナル読者の皆様、ありがとうございました。そして運営に当たりご協力をいただいたハードメーカー、ソフトメーカーの皆様には、心より感謝しております。

PCオーディオワーキンググループとしては今後ともPCオーディオ普及のため啓蒙活動を推進してまいりますので、会員各位の引き続きのお力添えをお願いする次第です。

### 筆者略歴

庄子 清美 (しょうじ きよみ)

(株)クリプトン オーディオ事業部にてピュアオーディオ製品のマーケティング担当  
日本オーディオ協会 PCオーディオ講座 講師